



国際ロータリー2590地区

KAWASAKI ASAOKA ROTARY CLUB

川崎麻生ロータリークラブ

ロータリーの
マジック

会長 鈴木 憲治

幹事 山上 剛史



大矢 紀

第1472回 例会記録 2024年11月8日(金) S.A.A.委員長 梅澤 馨

【開会点鐘】

鈴木 憲治 会長

【S.A.A.】

梅澤 馨 委員長

【例会場】

ホテルモリノ

【ソング】 ロータリーソング『それでこそロータリー』

【本日のお客様】 鈴木憲治 会長

◆アルザフガイ デルゲルマー 様 (愛称 デイギーさん)

モンゴル大使館 公使参事官 2001年度米山奨学生

◆小林 武史 様 ご入会者

※例会ご参加者 ◆ラ チンタクテン さん 米山奨学生

【お見舞い金】

入院されていた大野勉会員へお見舞い金をお渡しました。

大野勉会員コメント:

「お見舞いを有難うございました。手術をしたので、今はお酒もスポーツもアウト、誘わないでください。頂いたお見舞い金は寄付としてお納めください。」

※アルザフガイ デルゲルマー 様 ご紹介

当時のカウンセラー 佐藤忠博会員 「デイギーさんは 2001 年度の米山奨学生で、当クラブが世話クラブでした。専修大学～東京大学を卒業され、日本赤十字に務められました。現在は、モンゴルの大使館に勤められて国を代表して活躍されています。クラブとしても嬉しく、これからも長いお付き合いをしたく思います。」

【アルザフガイ デルゲルマー様 卓話】

「皆さんこんにちは。今日は例会に招待して頂き有難うございます。2001年は今から23年前で、学生時代に沢山の思い出を作りました。皆さん私の結婚式に出席され、モンゴ



左より 当時のカウンセラー 佐藤忠博会員、デイギーさん、鈴木会長
ルにも来てくださいました。

モンゴルに帰国してからは、モンゴルの赤十字に務めて地域福祉など3年間勉強しました。その後、モンゴルの外務省に入り、アジア太平洋部門の次長をしました。2015年に大阪の総領事館、2016年から東京大使館に勤務しました。コロナ禍の前の2019年にモンゴルへ戻り、2023年からまた東京で仕事をしています。日本語の習得や日本で得た知識を生かして仕事をしてきましたのも、皆さんの支えがあって留学ができ、知識を得る機会を与えて頂いたお蔭だと思っています。現在も外務省の仕事をするうえで、皆さんのこと思い出しております。



日本とモンゴルの関係はとても良好で、2022年に外交関係樹立50周年を迎きました。しかし、それ以前も歴史的にも両国は関係を持っていました。今年は蒙古襲来の75周年にあたります。神奈川県藤沢市に歴史的な碑があります。今年は両国の文化交流50周年です。文化交流の始まりは交換留学からです。今年はいろいろな交流を振り返る年になつていて、開かれた外交政策をとっています。

今は、モンゴルはロシアと中国に挟まれ、厳しい立場にありますが、私達は民主主義国家で、開かれた外交政策でい

第1473回例会 11月15日(金)・16日(土) 地区大会へ振替

パシフィコ横浜

第1474回例会 11月22日(金) 招聘卓話

ホテルモリノ

第1475回例会 12月 6日(金) 年次総会

ホテルモリノ

いろいろな国と積極的に交流をもっています。
ぜひ皆さんもモンゴル大使館にいらしてください。」



【入会式】入会者：小林 武史 様 鈴木憲治 会長

メンバーの厳正な審査により本日入会のはこびとなりました。
紹介者：志村幸男会員、鈴木憲治会長



中央が入会者 小林武史 様

小林武史様コメント「この度、川崎麻生ロータリークラブに入会させて頂くことになりました。四つのテストをしっかり学習させて頂くと共に、日々の生活の中で実践していきたいと思います。どうぞ宜しくお願ひ致します。」

【会長報告】 鈴木憲治 会長

1.ガバナー事務所より

○地区大会決議事項の地区規定とロータリー財団奨学生帰国報告会のご案内が届いております。
地区規定 第14号 地区大会会計規定を定める件
第15号 地区ガバナーボミニー選出規定を改定する件
ロータリー財団奨学生帰国報告会
地区大会第2日目 午前中 11月16日(土)9:30～
○『2024学年度米山奨学生を囲む集い』開催のご案内が届いております。 12月1日(日) 16:00～19:00 ホテルプラム 会費 ロータリアン 10000円 米山奨学生 3000円
※タクテンさんと圓城寺カウンセラーに出欠確認中

【幹事報告】 山上剛史 幹事

○横浜あざみRC

《支援のお願い》『能登半島豪雨被災地支援』の募金箱を設置しております。

11月22日(金)に締切送金いたします。本日と再来週の2回の設置となりますのでご協力をお願いいたします。

【出席委員会】 鈴木眞一 委員長

例会	会員	出席	欠席	修正	出席率
1472回	26	22	4		84.6%
1471回	26	22	4	2	92.3%
1470回	26	19	7	2	80.2%



【各委員会寄付】

委員会	第1472回(件数)	合計
ニコニコ委員会	18件	¥20,000
R財団委員会	4件	¥25,000
米山記念奨学委員会	2件	¥10,000

【ニコニコ委員会 メッセージ】 碓井美枝子 委員長

◇鈴木憲治会長【デイギーさんようこそ！小林さん入会おめでとう。タクテンさん卓話宜しく】 ◇山上剛史幹事【同文】
◇宇津木茂夫会員【タクテンさん卓話宜しくお願ひします】
◇大野勉会員【デイギーさんお久しぶりです】
◇親松明会員【同文】 ◇梶俊夫会員【同文】
◇佐藤忠博会員【デイギー益々のご活躍願ってます】
◇志村幸男会員【デイギーさんようこそ。小林さん入会おめでとう】 ◇鈴木昭弘会員【同文】 ◇鈴木眞一会員【同文】
◇鈴木豊成会員【同文】 ◇中山隆弘会員【同文】
◇長瀬敏之会員【デイギーお久しぶり。小林さん入会おめでとう】
◇花輪孝一会員【同文】
◇碓井美枝子会員 ◇梅澤馨会員 ◇圓城寺広明会員
◇山下俊也会員 以上、ご協力ありがとうございました。

【R財団委員会 メッセージ】 宇津木茂夫 委員長

◇佐藤忠博会員【デイギー、本日はご来訪ありがとうございました】
◇鈴木昭弘会員【タクテン君がんばれ！！】
◇大野勉会員 ◇親松明会員 ご協力ありがとうございました。

【米山記念奨学委員会 メッセージ】佐藤忠博 国際奉仕委員長

◇大野勉会員 ◇親松明会員 ご協力ありがとうございました。

【親睦家族委員会】 圓城寺広明 委員長

12月20日のクリスマス家族会について
17:30点鐘 申し込み締切:11月22日(金)
メールまたはfaxで申し込んでください。キャンセルは前日まで、追加申し込みは1週間前(12/13)までに連絡してください。会費は12月6日(金)より事前にお支払いください。
プレゼントは全員3000円の物を用意していただき、欠席の方もご用意ください。また会長幹事と5大奉仕委員長及び各委員長も5000円の豪華プレゼントを用意してください。他に特定の方々は2個以上の用意をお願いします。

お子様プレゼントは、お子様が参加の方が用意してください。事前に名札をご用意しますので、プレゼントに付けてください。クラブより3000円を用意しますので、領収証をお願いします。
12月6日(金)より受付を致します。
詳細は本日決まりますので、よろしくお願ひいたします。



【卓話】

米山獎学生 ラ チンタクテン さん

★自己紹介★

羅 陳澤天 罗 陈泽天

LUO CHENZETIAN

●2001年11月28日生まれ

●中国湖北省十堰市出身

●モンゴル族 ●趣味は映画とサッカー

●2022年3月16日来日 ●2022年4月日本映画大学に入学 ●2024年4月ロータリー米山獎学生になる

出身について

湖北省は中国のほぼ真ん中にあり、山が多く、湖が多くきれいなところである。十堰市は湖北省の西北部にあり、山、水、車という三大名物がある。



山とは、武当山のことである。武当山は中国道教の聖地であり、太極拳の一つの発祥地である。

水とは丹江口ダムのことである。丹江口ダムは

中国南水北調中央線工事の水源地で、北京の1200万以上の人人が十堰市の水を飲んでいる。

車とは東風汽車のことである。中国三大国有自動車メーカーの一つ、東風汽車の商用車基地は十堰市にある。

東風商用車は日本に比べると、いすゞのような存在である。

★今勉強内容★

●日本映画大学 ドキュメンタリーコースに所属している。

●今は基本的に大学の勉強と自主制作を同時進行している状態である。



●監督志望のため、大学の実習でも自主制作でも主に監督と撮影を担当。●今まででは自主制作も含めて、6つの作品を作っている。

こちらは大学の実習作品の一部である。



ドキュメンタリー映画
撮影・構成、2024年



ドキュメンタリー映画
撮影・構成、2024年

外国人として、日本で映画監督になるのは非常に難しいことだとわかつてから、自主制作をはじめた。

今は整音中で、完成した後、映画祭にエントリーする予定である。



学外の時間も、せっかく日本で映画を勉強しているので、映画大生であることを活用して、いろいろな映画祭にも参加している。

2023年と2024年、2年連続学生スタッフとして日本アカデミー賞に参加。

●東京国際映画祭の是枝裕和監督のマスタークラスに受講。



★これからの目標★

●とりあえず、卒業制作で自分の企画が通ることである。今の企画は、北京に住んでいるある障害者の方を主人公にしている。先月の月末に、シャネルのマスタークラスの当選メールが届いた。ショートフィルムコンペティションに応募する資格も得た。

これをきっかけに、もう一本の自分のスタイルの作品を作りたい。

●卒業後は、立命館大学か東芸か日芸の大学院に進学して、大学院を出た後は、制作会社やテレビ局に就職したいと考えている。

外国人として、日本で映画監督になるのは非常に難しいことだとわかつてから、留学という道を選んだのだから、頑張ってみたいと考えている。

難しいからこそ、やりがいがあるのではないかでしょうか。

(以上、資料より抜粋)

【四つのテスト】花輪孝一 会員 【閉会点鐘】鈴木憲治 会長

【会報委員会】蓬田忠 委員長 写真：宇津木茂夫 委員